

ホールをご利用いただく上での主催者様へのお願い

《当日の流れ》

□来館時に3階受付に利用許可書をご持参ください。楽屋の鍵等を貸し出します。

□ご利用終了後楽屋を退出する前に内線でご連絡ください。楽屋及びホワイエの最終点検を主催者様と職員とで実施致します。

□受付用の備品はホールA扉の右横収納扉内とホール2階席への階段下にございます。終演後に必ず原状にお戻しください。

□当日チラシ(A4サイズ)の掲示場所が4か所あります(2階入口、3階エスカレータ前、3階案内掲示TVの横、エレベーター内)

□開場～終演の間は必ず受付の方を常駐させてください。(関係者のみの利用は不要)

□多くのお客様(300名以上目安)が来場する場合は、2階エスカレーター付近に案内スタッフの配置をお願いいたします。

□終演後は(一斉にお客様がお帰りになる為)、安全確保のため2階3階エスカレータ付近に、主催者より1名ずつ

ご案内係の配置をお願い致します。

《物販・調律について》

□販売物がある場合、申請手続きをしていただきます(3F受付にて承ります)。※バーカウンター以外での食品販売禁止

□調律を主催者様が手配される場合、別紙の「ピアノ調律師の皆様へ」の紙を調律師の方に必ずお渡しください。

《注意事項》

□利用時間には準備、片付けを含みます。余裕を持ったスケジュール作りをお願いいたします。

□夜間利用の場合、附帯設備料等の精算はお手数ですが20時半頃までをお願いいたします。

□ごみはお持ち帰りをお願いいたします。

□通路や防火戸をふさぐような備品のレイアウトはご遠慮ください。

□緊急時にはホールスタッフが避難誘導の指示をいたします。観客の避難誘導のご協力をお願い致します。

《3階 情報コーナー(共用スペース)のご利用に関してお願い》

□情報コーナーでの下記のご利用はご遠慮ください。

①大人数でのミーティングを行う。②大人数で作業する。③着替え・メイク等

□情報コーナーは誰もが利用できる共用スペースです。情報コーナー周辺において大勢で集まりますと

受付業務に支障をきたす恐れがあります。他のお客様のご迷惑にならないよう、マナーを守りご利用ください。

《禁止事項》

【舞台】

□客席内および舞台・舞台裏での飲食はお断りいたします(ホワイエ、楽屋は可能です)。

□施設内は全館禁煙です。

□ホワイエでの音出しは他の諸室の利用の妨げになるためご遠慮ください。

□壁や座席等にテープ類の(セロハン、ガム、養生等)使用禁止です。紐(荷造り、スズラン等)で客席を囲うこともできません

案内掲示や客席仕切り等にはサインスタンドやリボンパーテーションをご利用ください。

舞台床にビニールテープを貼ることは可能です。

□客席にて補助いすの利用・立ち見は消防法により禁じられています。定員をお守りください。

□管楽器のツバは直接床に捨てず、タオル等をご持参ください。

□舞台を傷つけたり、施設を汚す行為はご遠慮ください。

□スモークマシン・火の使用等は禁止です。

【リハーサル室を控え室でご利用いただく方へ】

□ホールと併せてリハーサル室をご利用いただく場合、裏導線(リハーサル室の奥扉からホール楽屋前に繋がる通路)

を必ずご利用いただき、情報コーナー経由での導線はお控えください。

□防犯カメラが設置してあるため、お着替えは出来ません。更衣室をご利用ください。

□ご飲食される際は、次の3つの事項をお守りください。

①レジャーシートをご持参ください ※サルビアホールから貸出のご用意はございません。

②匂いの強い食べ物はご遠慮ください。 ③ご利用後の室内清掃にご協力ください。

【練習室を控え室でご利用いただく方へ】

□防犯カメラが設置してあるため、お着替えは出来ません。

□練習室内での飲食はお断りいたします(水分補給程度は可)。

《補償について》

□万が一、自然災害、火災報知器の作動、その他の想定外の要因により利用が中断・中止となった場合、

一切の補償はできかねます。予めご了承ください。



鶴見区民文化センター **サルビアホール**

横浜市鶴見区鶴見中央1-31-2 シークレイン内

TEL (045)511-5711 / FAX (045)511-5712